ABC211 C - chokudai

考察

DP で解ける. DP[i][j]=i 文字目までを見て、"chokudai" のうち j 文字目までに下線を引く場合の数 とすると、まず初期条件は、DP[0][0]=1、0 文字目が'c' であれば、DP[0][1]=1 となる.

遷移を書きやすくするため、"chokudai" をそれぞれ 1-8 の数字に対応づけておくとよい. これは連想配列 (map) を使えば良い.

遷移については、まず全ての要素に対して、 $\mathrm{DP[i][j]} = \mathrm{DP[i-1][j]}$ である。また、 i 文字目が、"chokudai" のいずれかであった場合、それに対応する数字を j として、 $\mathrm{DP[i][j]} += \mathrm{DP[i-1][j-1]}$ と遷移が書ける。

最終的に, $\mathrm{DP}[\mathrm{N}$ - 1][8] が答えとなる. 計算量は $\mathrm{O}(\mathrm{N})$. (N は S の長さ)